

STEC ジャパン合同会社は株式会社ニューテック社への SATA-SSD の出荷を開始しました。

今回ストレージシステムソリューションプロバイダーとして実績のあるニューテック社に採用になったのは STEC 社エンタープライズサーバー用途向け SATA インターフェース SSD “MACH8IOPS” です。

STEC 社 SSD 製品は卓越した性能（とくにランダム IO 性能）、品質、信頼性、を提供しニューテック社での厳しい評価認定基準に合格致しました。

STEC 社は長年にわたるミリタリー、産業用途市場での実績をもち 近年、エンタープライズストレージ、エンタープライズサーバー市場で幅広く採用されてきております。

例として今年初頭、日立、及び富士通エンタープライズストレージシステムへのファイバーチャンネル SSD (ZEUSIOPS)の供給を発表しました。

また主要 OEM 顧客への MACH8IOPS SATA SSD の出荷もしており、今後 RAID,NAS システム市場への拡販を目指しています。

本アナウンスメント詳細、及び SSD にかかわる主情報につきましては、STEC 社 Web Site www.stec-inc.com をご参照ください。

STEC 社について：

カリフォルニア州サンタアナ市に本社を置き、世界に展開している各拠点で高性能ストレージ製品のデザイン、製造、販売を行っています。

業界において最も広範囲にわたる製品群を用意しています。

詳細な情報については STEC 社 Web Site www.stec-inc.com をご参照ください。

1995 年米国民事証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）上の免責規定 (Safe Harbor Statement)

このプレスリリースには、リスクや不確定要素を含む将来予想に関する記述（Forward-looking Statements）が記載されています。例えば、主要な OEM 顧客への供給やシステム市場への拡販に関する記述などです。この将来予想に関する記述は、現在における予想に基づくものであり、リスク及び不確定要素が内在しています。従って、それらの状況が遅延、変化する場合には、実際の結果が現在の予想と大幅に異なることがあります。STEC 社は、このプレスリリース上の将来予想に関する記述は合理的なものであると考えておりますが、かかる予想が実際に実現されることについて何らの保証もしておりません。実際の結果が将来予想に関する記述において明示又は黙示に示された事項と大幅に異なるおそれとなる主要な要素については、10-K 様式の年次報告書（Annual Report）、10-Q 様式の四半期報告書（Quarterly Report）及び 8-K 様式の本報告書等 STEC 社が証券取引委員会（Securities and Exchange Commission）に随時提出する書類に詳細が記載されていますのでご参照下

さい。このプレスリリースに含まれる情報は、STEC 社の現在の方針・予想に基づくものです。STEC 社は、当社の前提の下での上記事情の変更により、かかる方針・予想を、いつでも予告なしに変更することがあります。STEC 社は、このプレスリリースの日付以降の状況や予想し得なかった事情が発生した場合に、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負いません。

連絡先：STEC, Inc.

Mitch Gellman, Vice President of Investor Relations

(949) 260-8328

ir@stec-inc.com